

資料名「雨の降る停留所」 (光村図書 4年 p 98、「主として集団や社会との関わりに関して」規則の尊重 光文 4年 p100 「主として集団や社会との関わりに関して」規則の尊重 学研未来 138p 「主として集団や社会との関わりに関して」規則の尊重 教育出版 p64 「主として集団や社会との関わりに関して」規則の尊重 日文 p46 「主として集団や社会との関わりに関して」規則の尊重 あかつき p42 「規則の尊重」学校図書 p140 「身の回りの大勢の人たちとの関わり」規則の尊重 東書 p149 「やくそくやきまり」

1. 資料について

雨が降っていたため、人々は停留所ではなく、その近くの雨宿りできる場所で列を作ってバスを待っていた。よし子はバスが見えたので、走って停留所の先頭に並んだらお母さんに怒られてしまった、という話である。「考えよう」の欄には「約束やきまりを守るために大切なことは何でしょう」「あなたが雨宿りをしている一人だったらよし子の行動をどう思ったでしょう」という問いがあつて、よし子の行動を「きまり」違反と捉えているように見える。「つなげよう」の欄には「みんなが気持ちよく過ごすためにはどんなことに気をつければよいか」とあつて前述の問いを補っている。本教材にあるようなことは日常的によくあることで、おおくの場合、「きまり」がはっきりしていない、しかしあえて自分なりに解釈して行動すると、もめ事の原因や白い目で見られる原因になる、だから迷う、ということなのではないだろうか。バスの停留所と雨宿りしていた場所がどれほど離れていたのか、など具体的な状況がはっきりしなければ何ともいえない、ともいえる。読みようによっては空気を読め、と言っているようにも、事なかれ主義をすすめているようにも感じる。

「きまり」とはなんなのか、暗黙の了解をきまりとしても良いのか、きまりがはっきりしていない中でよし子の行動がいけないことなのか、考えるべきことは多い。

2. 本資料を教材として使用する場合、特に注意すべきだと考えたこと

「きまり」というものを多面的、多角的に考えてみる材料とすることを第一に考えた。

3. 補足的に使った資料 なし

4. 指導過程

	子どもの活動や教師の発問等	留意点
導入	同じようなことがなかったかどうか聞く。 ワークシートに教科書を読んでよし子の行動をどう思ったかを中心に感想を書く。5分程度。	教師が例を出しても良い。
展開	6,7人のグループに分かれて各班が役割演技を行う。 よし子の役、並んでいた人たちの役、観察者1名。 グループで相談し、よし子を強く非難する人(1名)、よし子を弁護する人(1名)残りのどっちつかずの人、と分かれて、雨の中の情景を演出する。 観察者は適当なところで芝居を止め、見ている人たちの意見を聞く。何度止めても良い。 1グループの演技が終わったら2グループ目の演技を同じように行う。2グループ目は1グループ目の演技を見てどのように芝居を展開するかあらかじめ相談した上で開始する。時間を考えて演技するグループの数を決める。	芝居を止める役は教師がしても良い。 だらだらと続いてしまう可能性もあるので時間をあらかじめ決めておくと良い。
まとめ	ワークシートに最初と同じように「よし子の行動」をどう思ったのか、について感想を書く。最初の感想と変わった場合にはその理由も書く。	教師は子どもたちの判断を左右するようなことは言わないようにする。

参考資料 なし

雨のバス停りゅう所

	東京書籍	光村出版	教育出版	光文	学校図書	学研未来	日本文教	あかつき
領域	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり	主として集団や社 会との関わり
項目	やくそくやきまり	規則の尊重	規則の尊重	規則の尊重	規則の尊重	規則の尊重	規則の尊重	
		きまりは何のために	社会のきまりを守っ	社会のきまり	みんなが気持ちよく	社会とわたし	みんなが気持ちよく	社会の決まりを守っ
本文の留 意点	だいたいはいやく来 た順にならんでい るようです。	のきしたに入っ ても、雨は、よし子 の長ぐつや手さげ ぶくろにふきつけ ます。	のきしたに入っ ても、雨は、よし子 の長ぐつや手さげ ぶくろにふきつけ ます。		のきしたに入っ ても、雨は、よし子 の長ぐつや手さげ ぶくろにふきつけ ます。	よしさんとお母 さんものきしたに 入りましたが、	バスが来たことを 知った人たちは、 列をつくって順番 にていりゅう所に 向かって歩きはじ めました。	のきしたに入っ ても、雨は、よし子 の長ぐつや手さげ ぶくろにふきつけ ます。
最初の問 い		みんなが、順番を 待ってならぶの は、どんなとき？	みなさんの身のま わりには、どんな きまりがあります か。きまりはどう してあるのですよ う。きまりを守る ことの大切さにつ いて考えてみま しょう。	わたしたちのまわ りには、さまざま なルールがありま す。ルールは何の ためにあるので しょうか。			みんなが使う場所 のきまりは、何の ためにあるので しょうか。 先頭にならんだけ し子がバスの乗ろ うとしたとき、後 ろからかたをつか まれました。お母 さんの手でした。	いつもと違う母の 顔

東京書籍	光村出版	教育出版	光文	学校図書	学研未来	日本文教	あかつき
	つなげよう みんなが気持ちよ くすぞすために は、どんなことに 気をつければいい かな。	よしさんのした ことの何が問題 だったのか考えて みましょう。 「バスを待ってい る人がたくさんい るのに、わりこみ をしているね。」	よし s s さんは、 お母さんの横顔を 見ながら、どんな ことをかんがえて いたのかな。	社会のきまりを守 る	活動 グループや学級 で、考えたことを 話し合ってみま しょう。 「Aさんと考えが 似ているな」 「Bさんのような 考えもあるんだ な。」		よしさんに何か 言ってあげるとし たら、あなたは何 と声をかけます か。
		自分がよしさん だったらどうしま すか。また、その わけもかんがえて みましょう。「み んな気持ちよくバ スに乗るために	ルールやマナーは 何のためにあるの か、あらためて考 えましょう	みんなが集まって 生活をするうえ で、一人一人が守 らなくてはならな いきまりがありま す。	今日学習したこと で、自分に生かせ そうなことはなん ですか。		生活の中には、ど んなきまりがあり ますか。それは何 のためにあるので しょう。
		きまりを守ること がなぜ大切なか、 自分の考えをまと めてみましょう。	身の回りにある ルールやマナーを 守らなければいけ ない理由を話し合 いましょう。	みんなが守らなく てはならないきま り			このひとこと 自分がすること を、全員がしたら と、問え。(フラ ンスの哲学者 サ ルトル)
				1 うそを言うては いけません。ひ きょうなことをし てはいけません			

東京書籍	光村出版	教育出版	光文	学校図書	学研未来	日本文教	あかつき
				よわいものいじめ をしてはいけません			
				どうしてきままりを 守らなくてはなら ないのか、考えて みよう。			